

## 第 603 回 : Oxford English Dictionary の使い方 (3 回目) (MS)

みなさんこんにちは。火曜日担当の MS です。前回同様、「Oxford English Dictionary」(以下、OED) の使い方をご紹介します。それに加えて、今回は中英語期 (1150-1500) の「Middle English Dictionary」(以下、MED) と組み合わせて利用する方法もご紹介します。

中英語期のテキストは方言と綴りの多様さが特徴的です。Strang (1970: 224) は中英語期を “the dialectal phase” と呼んでいます。Milroy (2008: 157) は標準語の欠如がこれらの要因だと考えています。当時の人間による、この状態を端的に示した史料<sup>1</sup>として、William Caxton の *Eneydos* (1490) の序文があります、中英語の教科書でも引用されるような有名な話です (cf. 荒木・水鳥・米倉、1997)。

Caxton (1962: 2-3) は、卵という語を巡る逸話を紹介します。あるとき商人たちが、南部に行ったとき、ある家でご飯を恵んでもらうことにしました。そこで商人の一人が婦人に卵 “eggys” をください、と頼んだところ、「フランス語は分かりません」と言われました。問答の後、ようやく一人が “eyren” をくださいと頼んでみたところ、ようやく理解されたとのことでした。ちなみに、フランス語と勘違いされた理由については堀田先生の記事をご覧ください (2021)。

ここで、問題となっていた卵という語を OED で調べてみましょう。今回は綴りを考

えるので、Forms の項目を見ます (n.d., “egg (n.)”, Forms)。すると、中英語期から 1600 年代にかけて、大きく分けて二つのグループがあります。 $\alpha$  グループは “aig, ey(e, 3<sup>2</sup>ey” で、複数形が “ayren(e, eiren(e, eron, eyer, eyren(e, eyron, eyroun” とあります。 $\beta$  グループは “eeg, ege, hegge eg, egge” とあります。加えて Etymology の項目を確認すると、 $\alpha$  が古英語期から使われている古い綴りで、 $\beta$  が古ノルド語由来で中英語期に持ち込まれた新しい綴りであるとわかります (n.d., “egg (n.)”, Etymology)。

念のため、MED (Lewis and McSparran, 2000-2018 “ei n.(1)”) でも確認しておきます。語の具体例については、OED が言うところの  $\alpha$  系列のものが挙げられていますが、 $\beta$  系列の綴りについても実例が Supplemental Materials の項目でいくつか取り上げられています。実際にテキスト内で使われているのか、はたまた  $\alpha$  と  $\beta$  が混在しているかどうか、その地方差について考えてみるのも一興です。

今回は、OED の Forms と Etymology の使い方、そして MED との併用方法についてご紹介しました。それでは。

## 参考文献

荒木一雄・水鳥喜喬・米倉綽. 1997.

『中英語の初歩』. 英潮社.

Caxton, William., Culley W.T., Furnivall,

<sup>1</sup> 英語の方言差があるので、本書ではこの編集方針を採用する、と述べるための逸話であるため、話を盛っている恐れはある。

<sup>2</sup> Yogh (ヨッホ) というアルファベット。

## 第 603 回 : Oxford English Dictionary の使い方 (3 回目) (MS)

Frederick James (eds.), and Grave  
Salverda de. 1962. *Caxton's  
Eneydos, 1490 : Englished from the  
French Liure des Eneydes, 1483.*  
London; New York : Published for the  
Early English Text Society.

Lewis, E. Robert. 1952-2001. *Middle  
English Dictionary.* Ann Arbor:  
University of Michigan Press. Online  
edition in *Middle English  
Compendium.* Ed. Frances McSparran,  
et al. 2000-2018. Retrieved on  
November 4, 2025, from  
[https://quod.lib.umich.edu/m/middle-  
english-dictionary](https://quod.lib.umich.edu/m/middle-english-dictionary).

Milroy, James. 2008. "3 - MIDDLE  
ENGLISH DIALECTOLOGY" in  
Norman Blake (ed.) *The Cambridge  
History of the English Language.*  
Cambridge: Cambridge University  
Press. 156-206.

Oxford English Dictionary. n.d. "egg  
(n.)", Forms. Retrieved on December  
9, 2025, from  
<https://doi.org/10.1093/OED/1071875>  
058.

Oxford English Dictionary. n.d. "egg  
(n.)", Etymology. Retrieved on  
December 9, 2025, from  
<https://doi.org/10.1093/OED/5486788>  
993.

Strang, Barbara Mary. Hope. 1970. *A  
History of English.* London: Methuen.